

● TANGO 子ども未来プロジェクト出前講座 プラスチックの今と未来を学ぶ

6/30 TANGO 子ども未来プロジェクト出前講座が石川小学校で行われ、6年生11人が「プラスチックの今と未来」について学びました。

本講座では、株式会社日進FULFILの社員さんが「プラスチックごみ問題について～地球に優しいプラスチックの紹介～」と題し、プラスチックの原材料、長所や短所、海洋プラスチックやマイクロプラスチック問題について説明。また、同社が製造している地球に優しいプラスチック製品を紹介すると、児童たちは手に取り感触や匂いを確かめていました。児童からは「プラスチックが海に残る期間を初めて知った。今、海洋汚染の勉強をしているので参考になった」などの感想が聞かれました。



日進FULFILの社員さん
による
プラスチックについて説明をする

● 第39回宮津・与謝ミニ・バスケットボール交流大会 男子・女子とともにブロック優勝

7/2 宮津市民体育館で開催された「第39回宮津・与謝ミニ・バスケットボール交流大会」に与謝野ミニバスケットボールクラブの男子チーム・女子チームが出場し、ともにすばらしい活躍を見せてくれました。

本大会には宮津・与謝地域を中心に男子・女子ともに6チームが出場。3チームずつで争われたリーグ戦では、素早いパスワークで次々とシュートを決めるなど、他のチームを圧倒し2勝0敗で見事ブロック優勝を果たしました。同クラブは、町内の小学1年生から6年生までの51人が所属。女子チームは一昨年、京都府4位になるなど強豪チームとして知られています。今後の活躍にご注目ください。

● 後野地区公民館事業「川の学校」 親子で野田川の恵みを学ぶ



せき止めた野田川で魚を捕まえる子どもたち

7/17 野田川がもたらすさまざまな恵みとその重要性、自然環境を守る大切さを地域の子どもたちに伝えることを目的に、「川の学校」が開催されました。

当日は、約30人の子どもとその保護者、スタッフを合わせて約70人が参加。開校式後に、地区役員による「過去に野田川が暴れた話」を聞いたのち、野田川に入り水辺の生き物を捕えるなど自然に触れて楽しました。午後からは、昔の川遊びの話や川の環境保全に関するワークショップが行われ、「自然が保たれた野田川に生息している生き物の大切さ、川・地域環境の大切さ」などについて、子どもたちは質問を交えながら目をキラキラとさせ熱心に学習していました。



男子チームの皆さん



女子チームの皆さん

● 宮津天橋高校加悦谷学舎 色とりどりのゆかたをまとう



「ゆかた講座」に参加した生徒と
講師の先生

7/18 宮津天橋高校加悦谷学舎PTA主催のきもの着付け教室「ゆかた講座」が開催され、地域の方からゆかたの着付けを学びました。

本講座は3回連続講座で、2年生の服飾手芸を選択した生徒13人(男子2人、女子11人)が参加。1・2回目に着付け方を学び、最終日には一人で着付ける生徒や友達と確認しながら着付ける姿が見られました。参加した生徒らは「一人で着るのは難しかった」「ゆかたを着て夏祭りに行きたい」と感想を話してくれました。

● 金屋公民館へ行こう！ 公民館を人が集う場所に



野菜販売やフリーマーケットで
にぎわう会場

7/23 金屋地区公民館一帯において、昨年に引き続き「金屋公民館へ行こう！」が開催され、区民の方が栽培した野菜の販売や落語、フラワーアレンジワークショップなどが行われ、子どもから大人までが楽しみました。

この取り組みは、協働のまちづくり調査事業をきっかけに始まったもので、主催した方々は「持続的な取り組みにしていきたい」と今後の抱負を話してくれました。

目次 CONTENTS

- 2** まちの話題お届けします
- 4** 山添町長とみんな・みえる・みらいトーク（トークゲスト）木崎良子さん
- 7** 【ひまわりスポット事業】スポット一覧
- 8** がんばってます！消防団／図書館へ行こう！
- 10** ALT リレーコラム／時の贈り物
浸水被害が発生しています
- 12** 町政 News&Information
 - 中小企業者・小規模事業者などの事業継続を支援します
 - 京都府立看護学校等の整備に向けた協定を締結
 - 障害者就労施設等からの物品等の調達実績
 - 各種委員を紹介します
 - 第73回社会を明るくする運動
 - 石川区の備品が整備されました
 - 消費生活 Information
 - 木製ベンチを寄贈いただきました
 - 功績・功労をたたえて など
- 18** お知らせページ
- 22** 遊具の修繕・新設を実施します！

表紙 COVER PHOTO



7月9日に行われた「令和5年度与謝野町消防団町長査閲」の一コマです。小雨が降る中、第7分団（三河地地区）が、来年開催予定の京都府消防操法大会に向けて、ポンプ車操法を披露しました。